

第3回協議会だより 《南方部》

令和8年1月16日（金）10:00～12:00

【授業と保育の相互参観】 双葉第二幼稚園



双葉第二幼稚園は「丈夫な体と明るく豊かな心」を教育目標に掲げ、木の温もりあふれる広い園舎で、安心・安全で充実した教育環境のもと、子どもたちが健康で明るくのびのびと、創造性豊かに成長できることを目指して保育を行っています。その実現に向けて、基礎体力づくりと体力向上を目的に「のびのびタイム」という運動遊びの時間を設け、子どもたちが体を動かす楽しさを味わい、自らの目標に挑戦する活動をととして、自信を育んでいます。当日の「のびのびタイム」には年長組全員が参加し、「鉄棒」「跳び箱」「縄跳び」の三つのコースに分かれて、一人ひとりが目標達成に向けてひたむきかつ楽しそうに取り組んでいました。先生方は、頑張る子どもたちに笑顔で声をかけたり、タブレットで撮影した様子を共有したりしながら具体的な助言を行うなど、温かく丁寧な支援をしていたことが印象的でした。また、子どもたちは「チャレンジカード」にシールを貼り達成感を味わい、教室での「ふりかえりタイム」では、頑張ったことを発表し合い、アドバイスを受けながら次の目標に向けて意欲的な姿勢が見られました。

【協議会】 グループ協議で保育参観に対する感想・意見交換が行われました。

テーマ 幼保小の相互理解と円滑な接続の在り方について



①保育参観について

- ・自己決定や振り返る場面を設定することにより、子どもたちの自信や次への意欲につなげる取組が素晴らしいと思いました。
- ・チャレンジカードがどんどんレベルアップする仕組み、タブレットで自分自身の動きを客観視できるところが勉強になりました。

②遊びや環境を通して育まれる資質・能力について

- ・遊びの中で子どもたちが自主的にできるようになる働きかけが素晴らしいと感じました。

③ 就学に向けた幼保と小の情報共有について

- ・子どもたちが、どのような環境で育っているのかを実際に見ることで得られる情報は非常に多く、幼稚園・保育園の先生が普段どのような思いで保育を行っているのか、小学校ではどのような生活が始まるのかを、話しやすい環境で話せる機会があれば良いと思いました。

《参加者からのアンケート》

- ・のびのびタイムの前後に目標設定や反省などがあり、できないからやらないで終わらせるのではなく、挑戦する気持ちを育てている所が本当に素晴らしいことだと思いました。
- ・参観を通して、子どもの主体的な活動や振り返りという PDCA サイクルで保育が行われていることを学びました。